大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2019年第12週(3月18日~3月24日)

今週のコメント

~RSウイルス感染症~咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 増加さらに続く」

第12週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は2,320例であり、前週比10.3%減であった。 定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、伝 染性紅斑、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.15、2.30、1.24、0.51、0.47である。

感染性胃腸炎は前週比13%減の1,223例で、南河内9.25、泉州8.76、中河内7.75、北河内6.82、豊能6.77であった。

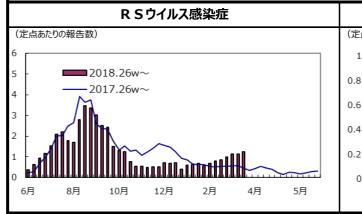
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は15%減の458例で、南河内4.94、中河内3.35、大阪市南部3.11、堺市2.42、泉州2.33である。

RSウイルス感染症は8%増の247例で、大阪市北部2.86、北河内1.93、大阪市南部1.44、大阪市西部1.40、南河内1.31であった。

伝染性紅斑は 26%増の101例で、大阪市北部1.14、中河内0.95、豊能0.68である。

咽頭結膜熱は2%減の93例で、中河内1.85、北河内0.67、三島0.47であった。

インフルエンザは10%減の504例で、定点あたり報告数は1.66である。南河内5.13、大阪市東部1.82、泉州1.68、大阪市西部1.60であった。



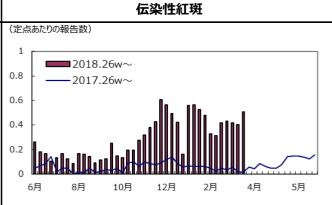


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2019年 第12週3月18日~3月24日)

77.4 O.)EI	第11週 の順位	感染症	2019年	\m\1.	2018年	2019年第12週の 年齢別 患者発生数			
第12週 の順位			第12週の 定点あたり	前週比 増減	第12週の 定点あたり				
の列項型	の順江		報告数	≠目/収	報告数	最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	6.15	13%減	4.84	1歳_14%			
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.30	15%減	1.91	5歳_15%			
3	3	RSウイルス感染症	1.24	8%増	0.45	1歳未満_34%			
4	5	伝染性紅斑	0.51	26%増	0.02	5歳_19%			
5	4	咽頭結膜熱	0.47	2%減	0.22	1歳_24%			
参考		インフルエンザ	1.66	10%減	3.14	20歳以上_26%			
		(インフルエンザ定点報告疾患)	1.00	1070114	3.17				

第12週のコメント

~麻しん~ ワクチンで予防可能な感染症です。2019年、大阪府内の累積感染者数は116例です。

全数把握感染症

麻しん

麻しん(はしか)は麻しんウイルスによって引き起こされ る発熱を伴う発しん性疾患で、感染すると高熱と結膜 炎などの症状と、全身性の発しんが出現する。潜伏期 間は1-2週間である。強い感染力(一人の患者が12 ~18人に感染伝播)のため、麻しん発生時には早期 の診断と感染拡大に対する措置が重要となる。2015 年3月、日本は麻しん排除国に認定されている。しかし、 現在でもアジア、アフリカやヨーロッパ諸国で麻しんが流行 している。症状(発熱、せき、鼻水、眼球結膜の充血、 発しん等)があり、1) 1か月以内に麻しん患者と接 触していた場合、2) 麻しん流行国(主にアジア及びア フリカ諸国)に最近の旅行歴がある場合、麻しんを疑 い、感染拡大を防止するため、医療機関を早期に受診 する。受診に際し、医療機関に事前連絡し、麻しん疑い を伝え、指示に従うことが重要である。麻しんはワクチン (1歳以上で2回)で予防可能な感染症であり、接種 の徹底が予防や感染拡大の防止に重要である。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 麻疹とは(国立感染症研究所)

(2019年2月分)

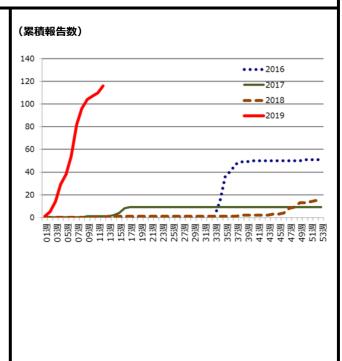


表 2. 大阪府全数報告数 (2019年 第12週3月18日~3月24日)

*)注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

	疾患名	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	1								13
	A型肝炎	1								1	8
4 類感染症	マラリア(熱帯熱)	1							1		1
	レジオネラ症(肺炎型)	2								2	11
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1						40
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					1				13
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2							2		17
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1							1		63
3 規恩条征	梅毒	10	1							9	241
	百日咳	9	1		1	2			2	3	231
	風しん	5				1				4	92
	麻しん	6	3					1	2		116
結核	結核 新登録患者数:141名				(内 肺·喀痰塗抹陽性 62名)						

(2019年3月26日 集計分)

(府内累積報告数 276名、内 肺・喀痰塗抹陽性 116名)